

記入例5-1 最終学年を留年し、正規の修学期間を超えて在学する期間
について返還猶予を希望する①

停学・復学・退学等届

〇〇〇〇 年 〇 月 〇〇 日

東京都社会福祉協議会会長 様

修学生番号 K25001

住所 〒123-4567

東京都千代田区飯田橋 3-10

氏名 東京 太郎

TEL 03 (1234) 5678

養成施設名 東京福祉人材専門学校

下記の事項について、届出ます。

届出事項	届 出 内 容		
停 学・ 休 学	停学・休学日	年	月 日
	復学予定日	年	月 日
	復学予定年次	年次	
復 学	復学日	年	月 日
	復学年次	年次	
留 年	留年年次 卒業予定	〇年次 〇〇〇〇年 〇月 (当初の卒業予定 〇〇〇〇年 〇月)	
退 学	退学日	年	月 日
(理由) 【例】取得単位数が不足し、卒業延期となったため			

(注) *必ず届出事項に○を付けること。

*なお、貸付停止期間は、休学した日、停学処分を受けた日、又は留年した日の属する月の翌月から、復学した日の属する月までとする。

*「留年 (卒業延期)」の場合は、「返還猶予申請書」「在学証明書」、「退学」の場合は「返還計画書」をあわせて提出してください。

上記のとおりであることを証明します。

〇〇〇〇年 〇月 〇〇日

東京都社会福祉協議会会長 様

養成施設による証明が
必要です。

従事先管理者

職名及び氏名 〒444-4444

東京都千代田区神田駿河台 1-8

東京福祉人材専門学校

学校長 福祉 次郎

